



SENDAI CITY MUSEUM
EXHIBITION
INFORMATION

展覧会案内

2024.4
▼
2025.3

館内ガイド

当館は仙台城三の丸跡に位置し、2階建ての建物内には8つの展示室のほか、図書などを閲覧できる情報資料センター、ミュージアムショップやレストランなどがあります。

仙台伊達家からの寄贈資料をはじめ、仙台に関わる歴史・文化・美術工芸資料など約10万点を収蔵しています。

常設展は季節ごとに展示替えを行い、内容が大きく変わります。中でも、伊達政宗が築いた仙台城や城下町に関する展示が特に充実しています。

ご利用案内 INFORMATION

開館時間	9:00～16:45(入館は16:15まで)		
休館日	○月曜日(祝日・振替休日は開館)		
	○祝日・振替休日の翌日 (土・日曜日、祝日、4月30日、10月15日は開館)		
	○12月28日～1月4日		
常設展観覧料	個人	団体(30名以上)	
	一般・大学生	460円	360円
	高校生	230円	180円
	小・中学生	110円	90円

※特別展観覧料は別に定めます。

博物館ボランティア「三の丸会」による見学ガイドのお知らせ
常設展の資料解説 **10:00～12:00** **13:00～15:00** ※英語解説は1か月～1週間前までに要予約

車いす・ベビーカーをご使用の方へ
車いす専用駐車スペース、スロープ、エレベーター、貸出用車いす・ベビーカーを用意しておりますのでご利用ください。

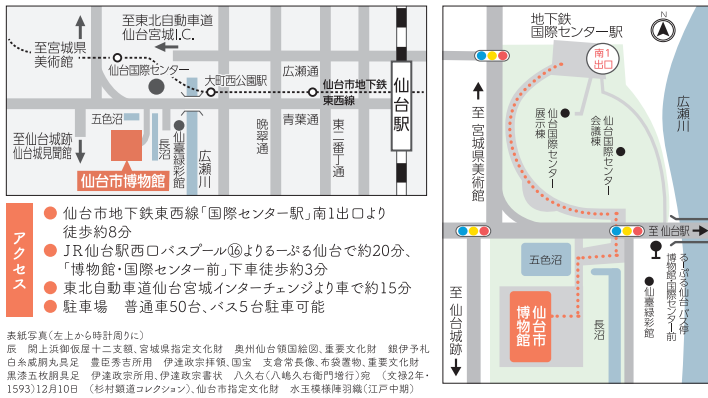
ひろびろトイレについて
1階正面階段下：オストメイト対応設備、車いす・ベビーカー対応
2階展示ゾーン内(テーマ展示室I脇)：車いす・ベビーカー対応

乳児をおつれの方へ
授乳やおむつ替えなどの時には、1階の乳児休憩室をご利用ください。

刊行物のご案内
「仙台市史」ほか、展覧会図録などを博物館ミュージアムショップで販売しています。

お問い合わせ [仙台市博物館情報資料センター] ☎022(225)3074

仙台市博物館 〒980-0862 仙台市青葉区川内26番地 <仙台城三の丸跡>
SENDAI CITY MUSEUM TEL:022(225)2557(代表) FAX:022(225)2558



感染症等の影響により、一部の設備・サービス等を休止する場合があります。最新の情報は博物館ホームページをご覧ください。
URL: <https://www.city.sendai.jp/museum/> X 仙台市博物館公式 X (IBTwitter) @sendai_shihaku

EXHIBITION CALENDAR 2024-2025

4							5										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
			1	2	3	4					1	2	3	4			
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11				
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18				
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25				
28	29	30					26	27	28	29	30	31					
6							7										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
						1							1	2			
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13				
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20				
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27				
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31							
30																	
8							9										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
					1	2	3										
4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7				
11	12	13	14	15	16	17	8	9	10	11	12	13	14				
18	19	20	21	22	23	24	15	16	17	18	19	20	21				
25	26	27	28	29	30	31	22	23	24	25	26	27	28				
							29	30									
10							11										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
						1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9				
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16				
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23				
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30				
12							1										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11				
8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18				
15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25				
22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30	31					
29	30	31															
2							3										
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土				
						1							1				
2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8				
9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15				
16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22				
23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29				
							30	31									

歴史と文化を未来につなぐ
— 観る、知る、楽しむ、学んで、考える博物館 —
仙台市博物館

主な所蔵資料

文化財保護のため、展示品は随時変わります。また、展示期間が変更になる場合もあります。詳しくは博物館ホームページをご覧ください。

重要文化財
黒漆五枚胴具足
伊達政宗所用
展示期間：4月2日 ▶ 5月26日



太刀 無銘(銅国行) 伊達政宗所用
展示期間：4月2日 ▶ 5月26日



宮城県指定文化財 奥州仙台領国絵図
展示期間：4月2日 ▶ 9月23日



仙台市指定文化財
水玉模様陣羽織(江戸中期)
展示期間：6月11日 ▶ 7月7日



辰 開上浜御仮屋十二支額
展示期間：6月25日 ▶ 7月21日



重要文化財
三沢初子所用帯
縞モール地花鳥文様帯
展示期間：9月25日 ▶ 10月6日

重要文化財
銀伊予・札白糸威胴丸具足
豊臣秀吉所用 伊達政宗拝領
展示期間：11月19日 ▶ 12月22日



重要文化財
塵芥集(村田本)
展示期間：12月24日 ▶ 2月9日

令和6年度

2024年 春の常設展
4.2 ▶ 6.16

2024年 夏の常設展
6.18 ▶ 9.23

2024年 秋の常設展
9.25 ▶ 12.22

2024年 冬の常設展
12.24 ▶ 3.9

2025年 春の常設展
3.11 ▶

展覧会予定

2024-2025

EXHIBITION SCHEDULE

4 APR. 5 MAY 6 JUNE. 7 JULY 8 AUG. 9 SEPT. 10 OCT. 11 NOV. 12 DEC. 2025 3 MAR.

4月2日(火) ▶ 5月26日(日)

企画展

仙台市博物館再開館記念祭

こりゃめでたい

再開館を祝し、大名家の婚礼調度をはじめ、おめでたいしるしを表した資料や縁起物などを体験とともに楽しみいただく記念祭を開きます。松竹梅や七福神、福助などめでたいものが勢ぞろい。本展では「福で笑おう」をテーマに、見るだけでなく、触れる・探すといった体験やあそびを通して、楽しみながら資料の魅力に迫ります。



布袋聖物
仙台市博物館蔵

観覧料

常設展料金でご覧いただけます。
一般・大学生 / 460円(360円) 高校生 / 230円(180円)
小・中学生 / 110円(90円)
※()内は30名以上の団体料金

7月6日(土) ▶ 8月25日(日)

特別展

天理大学附属天理参考館・天理図書館
創立90周年特別展

大航海時代へーマルコ・ポーロが開いた世界ー

ヴェネツィアの商人である父とともにシルクロードを渡ったとされるマルコ・ポーロは、ヨーロッパに東洋の物語を伝えました。それは『東方見聞録』という一冊の書物の形をとり、多くの冒険者たちがこの本を手がかりに大海原を渡り、大航海時代を切り開きました。この展覧会では、大航海時代へと時代が動く大きなうねりと世界の広がり、天理大学附属天理参考館・天理図書館の所蔵資料から解き明かしていきます。



航海用アストラーベ
〔「ポルトガル船マドレー・ア・ダウス号引揚げ資料」より〕
天理大学附属天理参考館蔵

観覧料

一般 / 1,200円 高校・大学生 / 1,000円
小・中学生 / 500円
※10名以上の団体各100円引

9月10日(火) ▶ 11月4日(月)・(振休)

特別展

親鸞聖人生誕850年特別展

親鸞と東北地方の念仏(仮)

2023年は、浄土真宗の開祖・親鸞(1173～1262)の生誕850年にあたり、また2024年は親鸞が著『教行信証(親浄土真実教行証文類)』を著してからちょうど800年となります。この展覧会では、東北地方で阿弥陀念仏が広がっていった歴史や文化について、浄土真宗各派の寺院に伝えられた貴重な文化財を通じて紹介します。



国宝 親鸞聖人像(安城御影副本)(部分)
西本願寺蔵

観覧料

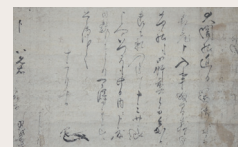
一般 / 1,600円 高校・大学生 / 1,200円
小・中学生 / 800円
※10名以上の団体各100円引

3月22日(土) ▶ 5月11日(日)

企画展

新収蔵品展(仮)

仙台市博物館の収蔵品の多くは、市民の皆様のご厚意によりご寄贈いただいたものです。この企画展では近年博物館が収蔵した寄贈資料・購入資料を紹介いたします。



伊達政宗書状 八久石(八幡久石衛門増行)宛
(文禄2年・1593)12月10日
仙台市博物館蔵(杉村顕道コレクション)

観覧料

常設展料金でご覧いただけます。
一般・大学生 / 460円(360円) 高校生 / 230円(180円)
小・中学生 / 110円(90円)
※()内は30名以上の団体料金

常設展音声ガイド「ポケット学芸員」について

「ポケット学芸員」(Pocket Curator)^(※1)は、スマートフォンやタブレット端末で、全国の博物館・美術館の資料解説などを見たり、聞いたりすることができる無料アプリ^(※2)です。常設展の音声ガイドをご希望の方は、「ポケット学芸員」のダウンロード・インストールをしてからお越しください。^(※3)(タブレット端末の貸し出しも可能ですが、数に限りがあります)



※1 ポケット学芸員は早稲田システム開発㈱の提供システムです。
※2 インターネットの通信料はお客様のご負担になります。
※3 博物館内ではイヤホンをお使いください。

プレイミュージアム ▶ 体験イベント情報 ◀

※イベント等の詳細はホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。📌マークのあるものは、お申し込みが必要です。※プレイミュージアムのご利用には常設展観覧券が必要です。

6.1(土) ▶ 7.28(日) 短冊に願いを…

6.22(土) ① 変身タイム①「政宗のよろいと陣羽織を着てみよう！」

11.9(土) ▶ 12.15(日) 伊達なもんきり遊びをしよう

12.7(土) ② 変身タイム②「政宗・秀吉のよろいを着てみよう！」

12.21(土) ▶ 1.26(日) ミニ屏風をつくろう

2.1(土) ▶ 3.2(日) 桃の節句—折り雛を飾ろう—

3.1(土) ③ 変身タイム③「桃山時代のお姫様や支倉常長に変身！」

3.4(火) ▶ 3.21(金) 投扇興

